

© 2021/3/7 05:30 神戸新聞NEXT

先輩からお礼のメッセージ 新成人へ匂い袋贈った中学生に

ツイート

シェア 10

印刷



先輩からのお礼の手紙に顔をほころばせる新旧生徒会の役員 = 上野台中学校

拡大



2015年度の卒業生から届いたメッセージ

拡大

上野台中学校（兵庫県三田市志手原）の在校生が成人式に合わせて20歳の卒業生に贈ったプレゼントのお礼がこのほど、同校に届いた。新成人11人が在校生を激励するメッセージがつづられている。同校が6年前から続ける取り組みが、先輩と後輩をつないだ。

同校では2015年から、長距離の季節移動をするチョウ「アサギマダラ」の中継地づくりを進めている。アサギマダラが好んで蜜を吸う「フジバカマ」を校内で植栽しており、毎年、飛来の確認に成功。校区内の小学校にフジバカマの苗を配ったり、地域の大人たちも協力したりと、活動の幅が広がっている。

今回、活動に協力する「志手原校区地域づくり協議会」の提案で、取り組みを始めた当時の在校生が成人になったお祝いにと、フジバカマの匂い袋をプレゼント。すると、卒業生からお礼の手紙が届いたという。

手紙には、「当時の生徒会役員です。今も取り組みが続いていると知ってうれしい

です」「懐かしい香りに温かい気持ちになった。伝統を受け継いでいってほしい」などと書かれていた。



なかのりお
中 則雄 さん
志手原校区地域づくり
協議会 部長

中則雄さんは2021年3月にご逝去されました。ご冥福をお祈り申し上げます。

蝶が年に一度この地域へ飛来するように、成人になって三田を離れても、ふるさとをなつかしみ、帰るきっかけになればと、子どもたちと匂い袋を贈ることにしました。皆さんにはいつも心に「ふるさと三田」がある人であってほしい。これから夢に向かって羽ばたいていけますが、どんな時もふるさとの香りが皆さんの支えになることを願っています。





先輩からのお礼の手紙に顔をほころばせる新旧生徒会の役員 = 上野台中学校



2015年度の卒業生から届いたメッセージ